

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポートLepus			
○保護者評価実施期間	R7 年 2 月 25 日		～	R7 年 3 月 12 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	R7 年 3 月 5 日		～	R7 年 3 月 6 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	R7 年 4 月 8 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちが、安心感を感じながら、楽しく通所できている	・落ち着いて過ごせる環境の整備 ・子供たち一人一人への声掛け ・子供たちが楽しめる内容・支援、達成感の感じられる活動 ・見通しの持てるスケジュールの視覚化 ・自分の気持ちを伝えることが出来る自己表現の場	信頼関係を深めるやり取りを意識し、安心して自分の気持ちを表現できるよう安心できる環境、居場所づくりをしていく。
2	毎月の活動プログラムを立案し、その日の状態に合わせて、活動をしている。	・子供たちの笑顔が見れるよう、得意なこと、興味のあることなどを取り入れ、活動を行っている。 ・その日の体調、状況に合わせて、無理強いしないように活動参加を促している。	今後も、子供たちが楽しく参加できる活動、遊びを取り入れていく。また、イベント等子供たちに企画してもらうなど、全員が参加して楽しめるような活動を取り入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会、保護者会などの機会が取れていない。	土日祝日の営業がなく、機会を作ることが難しい。	今後できる範囲で、保護者同士の交流の機会を作って聞けるよう企画検討していく。
2	家族支援プログラム（ベアトレ等）や家族が参加できる研修会や情報提供の機会がない。	・ペアレントトレーニングの体制が十分に整備されていないことから、現在行っていない。 ・研修会等は、外部の情報があれば提供しているが、情報自体が少ない。	講習、研修の情報があれば周知していく。
3	保育所や認定こども園、幼稚園との交流がない。	近くのデイサービスや児童館等の交流はあるが、保育所、認定こども園、幼稚園などとの交流は行っていない。保育所等に通園している児童が当事業所を利用しており、交流の機会は設けていない。	今後も地域施設等を利用しながら、要望があった際は検討していく。